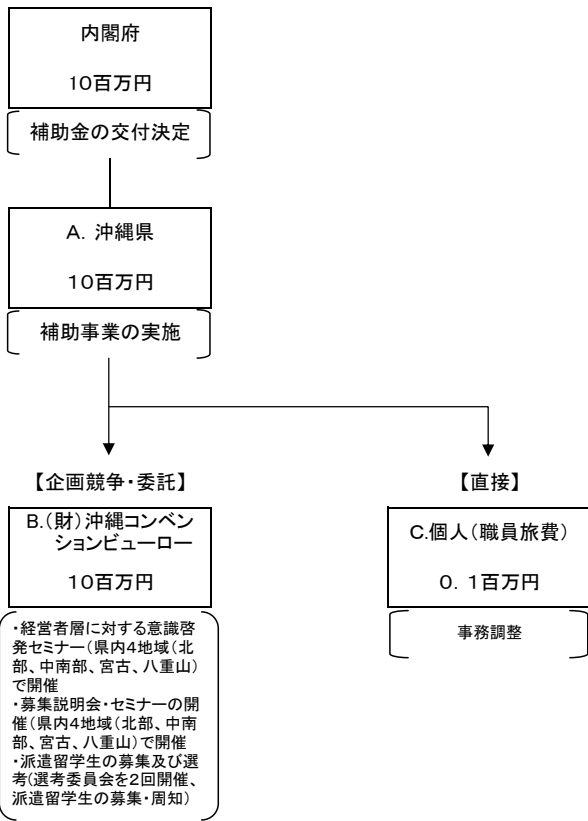


事業番号

行政事業レビューシート (内閣府)						
予算事業名	高度観光人材育成モデル事業		事業開始年度	平成21年度	作成責任者	
担当部局庁	政策統括官(沖縄政策担当)		担当課室	参事官(企画担当)	企画官 柴崎 哲也	
会計区分	一般会計		上位政策	沖縄政策の推進		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	沖縄振興特別措置法		関係する計画、通知等	沖縄振興計画(平成14年7月 内閣総理大臣決定)		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	<p>沖縄振興計画で目標としている質の高い観光・リゾート地の形成を実現し、持続的な観光振興を図っていくためには、観光関連産業の魅力の向上や就業促進及び継続的な雇用の確保が必要である。また、その実現のために、沖縄観光を支える経営者の意識啓発や外国人観光客の対応等多様なニーズに対応できる将来の高度な観光人材の育成・確保を行うことが緊急の課題となっている。</p> <p>そこで、将来の観光・リゾート産業を担う人材の育成や経営者層の意識啓発に資する諸施策を通じ、観光人材の高度化を図る。</p>					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>将来の沖縄観光をリードする高度観光人材を育成するため、トップクラスのホテルスクールへの留学を支援するとともに、経営者層の意識改善、意識啓発を図るため、組織マネジメント、ホスピタリティ精神、外国人対応等を内容に含んだ効果的な事業を実施する。</p> <p>① 経営者層に対する意識啓発セミナーの実施 ② 将来の高度観光人材育成のため、選考委員会で指定したトップスクール(コーネル・ローザンヌホテルスクール大学院。以下「指定校」)への留学支援(参加者の募集・選考)の実施</p> <p>事業主体: 沖縄県、補助率: 2/3</p>					
実施状況	<p>高度観光人材育成モデル事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営者層に対する意識啓発セミナー(県内4地域(北部、中南部、宮古、八重山)で開催(参加者北部54名、中南部180名、宮古66名、八重山45名)) ・募集説明会・セミナーの開催(県内4地域(北部、中南部、宮古、八重山)で開催(参加者北部86名、中南部86名、宮古93名、八重山31名)) ・派遣留学生の募集及び選考(選考委員会を2回開催、派遣留学生の募集・周知)(新聞広告、雑誌広告、各セミナーでの周知、HPへの掲載) 					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	—	—	12	23	
	執行額	—	—	10		
	執行率	—	—	83%		
	総事業費(執行ベース)	—	—	15		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	<p>事業期間中、内閣府から沖縄県に対し、電話、電子メール等により事業進捗を確認するとともに、内閣府から経営者セミナー開催時に年2回現地へ赴き、沖縄県担当者等からヒアリングを実施し事業の進捗状況の確認を行った。また、補助金の額の確定時においては、支出等に関する書類により適正性を確認した。</p>				
	見直しの余地	<p>経営者セミナーについては、平成21年度の参加者から得られたアンケートの結果等を踏まえ、高度観光人材育成に向けてより現場のニーズに沿った形態やテーマのセミナーを平成22年度に実施することとする。</p> <p>留学については、選考委員会で決定した指定校へ合格者が出なかった。より多くの応募が得られるよう周知方法を改善するとともに、応募者が指定校に合格するよう受験のフォローアップを行い、派遣の円滑化を目指す。</p>				
予算チームの監視・効率化						
補記						



資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位:百万円)

A.			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
委託費	高度観光人材育成モデル事業委託費	10			
計		10	計		
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	委託先直接人件費	3			
諸謝金	選考委員謝金、セミナー講師謝金	2			
旅費	事前調整旅費、セミナー講師旅費	2			
役務費	郵送費、広告料	1			
会場借料	セミナー会場使用料	1			
その他	消耗品、印刷費、管理費等	1			
計		10	計		
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように記
 載)